

## 資料5

資料 5－1～資料 5－2

岩手県食育推進計画

令和2年度における取組実績について

I 望ましい食習慣の形成に向けた食育の推進

黄色塗り：新計画（R3～R7）で変更があった取組項目、取組内容  
朱書き：今年度追記・修正した主な内容

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(1) 妊産婦や乳幼児の食事指導への支援	1	妊産婦のための食事バランスガイドの普及	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努めた。	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努める。	子ども子育て支援室
		2	授乳・離乳の支援ガイドの普及	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、離乳・授乳の支援ガイドの普及啓発に努めた。	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、離乳・授乳の支援ガイド(2019年改訂)の普及啓発に努める。	子ども子育て支援室
	(2) 子育て相談の実施	3	基本的な生活習慣や食生活をはじめとする子育てに関する電話相談やメール相談の実施	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行った。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行った。	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行う。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行う。	子ども子育て支援室
	(3) 口腔の健康づくりの推進	4	口腔の健康づくりの推進	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発した。 ＜岩手県口腔保健支援センター＞ ・乳幼児のフッ化物応用強化。 ・二戸管内未実施施設（保育所・幼稚園等）へのフッ化物洗口導入（一戸町） ・イベント中止	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 ＜岩手県口腔保健支援センター＞ ・乳幼児のフッ化物応用強化 ・行政歯科保健担当者研修会の開催 ・普及啓発 8020健康フェスタへの出展(12月予定) 歯周病予防県民公開講座(仮)開催(11月予定) イー歯トープ8020表彰式の開催(12月予定)	健康国保課

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(4) 特定給食施設等への指導	5	特定給食施設等への計画的な指導・支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施に関する必要な指導助言等を行うため巡回指導を実施した。</li> <li>R2保育所等児童福祉施設 計画：66施設 実績：70施設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づき適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策の徹底を図る。</li> </ul>	健康国保課
		6	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施及び特定給食施設における課題改善のための研修会を保健所単位で開催した。</li> <li>児童福祉施設施設担当者向け研修会 実績：5回、80人</li> <li>・児童福祉施設栄養給与目標量算定資料を作成し、県ホームページで提供した。8月～3月末閲覧件数 761件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「食事摂取基準2020年版」及び健康増進法に基づき適切な栄養管理の実施並びに危機管理対策等、特定給食施設等の課題改善のための研修会の開催。</li> </ul>	健康国保課
2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1) 学校における食育の推進	7	食育担当者等を対象とした研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修（栄養教諭）やホームページ等を通じて、食に関する指導の実践事例を紹介するなど、学校における食育の推進を支援した。</li> <li>・食育推進研修会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。（7/31岩手県公会堂）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会等で食に関する指導の実践事例を紹介する等により、学校における食育の推進を支援する。</li> <li>・食育推進等研修会の開催（8/27 盛岡地区合同庁舎）</li> </ul>	保健体育課
		8	学校における食育教材の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修（栄養教諭）等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図った。</li> <li>・食育推進研修会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。（7/31岩手県公会堂）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修（栄養教諭）等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図る。</li> <li>・食育推進等研修会の開催（8/27 盛岡地区合同庁舎）</li> </ul>	保健体育課
		9	食に関する指導の全体計画の作成と食育担当者の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者研修(栄養教諭)等で食に関する指導のあり方や全体計画例を紹介する等、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援した。</li> <li>・食育推進研修会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。（7/31岩手県公会堂）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会等で食に関する指導の在り方について取り上げる、全体計画例を紹介する等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援する。</li> <li>・食育推進等研修会の開催（8/27 盛岡地区合同庁舎）</li> </ul>	保健体育課



施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1) 学校における食育の推進	10	早寝早起朝ごはん運動の推進	・優れた「早寝早起朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行った。	・優れた「早寝早起朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行う。	生涯学習文化財課
		11	食に関わる教育活動への支援	・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。	・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援する。	学事振興課
	(2) 肥満予防のための取組支援	12	教諭、養護教諭、栄養教諭等を対象とした研究大会や研修会の開催	・初任者研修（栄養教諭）において、「本県の学校における食育の重要な視点」及び「カミカミ運動」の周知を図った。 ・軽度肥満児童対象の個別相談指導資料及び保護者対象の望ましい食習慣啓発資料の周知等により、各学校における取組を支援した。 ・小中高等を対象とした岩手県健康教育研究会については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。（12/15 岩手県民情報センター） ・栄養教諭等研修会（6/26）と食育推進研修会（7/31）については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。	1 望ましい食習慣及び生活習慣と関連付けながら取り組む運動習慣形成に向けた学校等の環境づくりを支援する。 (1) 学校等への訪問による支援 (2) 「ステップ8000」の推進 2 指導資料の活用 (1) 保護者を対象とした望ましい食習慣啓発資料を活用した肥満予防改善及びやせ予防改善の取組を推進する。 (2) 中高生の肥満予防・改善指導資料及び「希望郷いわて 元気 体カアップ60（ロクマル）運動 チャレンジカード」を活用し、家庭や地域と連携した取組や保護者への啓発による、適度な運動習慣、望ましい食習慣、基本的な生活習慣の形成・定着にむけた取組を推進する。 3 小中高等を対象とした、岩手県学校健康教育研究大会を開催（12/16 岩手県民情報センター）	保健体育課
		13	体力向上担当者等を対象とした研修会の開催	・「希望郷いわて元気・体カアップ60運動」を周知した。 ・地区別体力向上課題対策会議については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。	・「希望郷いわて元気・体カアップ60運動」の周知を図る。 ・地区別体力向上課題対策会議の開催	保健体育課



施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
2 小 学 生 ・ 中 学 生 ・ 高 校 生 の 健 全 な 食 習 慣 の 形 成	(3) 地域との連携による推進	14	地域と連携して取組んだ事例の周知	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小中高等を対象とした岩手県健康教育研究大会は中止。(12/15 岩手県民情報センター)	・小中高等を対象とした、岩手県学校健康教育研究大会の開催 (12/16 岩手県民情報センター)	保健体育課
	(4) 「食育だより」などを通じた家庭への働きかけ	15	食育だより等による家庭への情報提供の推進	・初任者研修(栄養教諭)等において、各校の食育だより等を情報共有した。	・初任者研修(栄養教諭)等において、食育だより等を交換し、情報共有を図る。	保健体育課
	(5) 教育振興運動の展開	16	子ども・家庭・学校・地域・行政の5者連携による教育振興運動の展開	市町村担当者研修会(7/8参加者52名)、4教育事務所での推進研修会(合計11回、参加者280人)	・教育振興運動推進に係る研修会を通じ、啓発を行う。 ※全県1回(6/1)、各教育事務所管内(地域の実態に応じて)	生涯学習文化財課
	(6) 口腔の健康づくりの推進	17	口腔の健康づくりの推進	・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発するとともに、フッ化物洗口の導入に関する市町村支援を行った。 <岩手県口腔保健支援センター> ・学齢期のフッ化物物応用強化 ※二戸地区で行う予定のイベントに代わり、二戸管内未実施施設(小学校・中学校)の全てにフッ化物洗口導入を行った。(一戸町、二戸市、九戸村) ・イベント中止	・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> ・学齢期のフッ化物物応用強化 行政歯科保健担当者研修会の開催 ・普及啓発 8020健康フェスタへのコーナー出展(12月予定) 歯周病予防県民公開講座(仮)の開催(11月予定) イー歯トープ8020表彰式の開催(12月予定)	健康国保課

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
2 小 学 生 ・ 中 学 生 ・ 高 校 生 の 健 全 な 食 習 慣 の 形 成	(7) 特定給食 施設への指導 (再掲)	18	特定給食施設 への立入検 査・指導を实 施	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	健康国保課
		19	給食担当者の 資質向上のため の研修会の 開催	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	健康国保課
3 生涯に わたる健全 な食習慣の 形成	(1) 食事バ ランスガイドの普 及	20	食事バラン スガイドの普 及 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組の他内臓脂肪をためにくい健 康的な食事について指導できる「健康的な食事 推進マスター」の養成事業を実施し、生涯にわ たる健全な食習慣形成のための取り組み体制の 充実を図った。</li> <li>R2健康的な食事推進マスナー養成者数 管理栄養 士、保健師等123人（うちEラーニング利用者 90人）</li> <li>H30～R2 延べ養成者数：312人</li> <li>・「健康的な食事」の地域普及は、感染症拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで実施していた事業内容の充実を図る とともに、地域における「健康的な食事推進マ スター」を養成し取組体制の充実を図る。</li> <li>・健康的な食事推進マスナー養成事業(継続)</li> <li>・健康的な食事推進マスナー及び食生活改善推 進員による「健康的な食事」の地域普及予定</li> </ul>	健康国保課
		21	県版食事バラ ンスガイドの 利用と普及	・ホームページ等による普及啓発に努めた。	・引き続き、ホームページ等による普及啓発に 努めるとともに、学校給食会等を通じて、周知 活動を実施	流通課
	(2) 食生活改 善ツール等の活 用及び普及	22	わかりやすい 教材の作成・ 普及	・各保健所において減塩に関するわかりやすい リーフレット等を作成し、スーパーマーケット 等に配架しその活用普及を図った。	・引き続き、住民にわかりやすい教材の作成や 普及を図る。	健康国保課
	(3) 健康づく りボランティア 等の育成・活動 支援のための研 修等の実施	23	地域で健康づ くり活動を行 うボランティア の研修会等 の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康的な食事推進マスナー」を講師とした 食生活改善推進員リーダー研修会を開催した。 (3保健所 57人)</li> <li>①10/6宮古保健所 ②10/22釜石保健所 ③10/27二戸保健所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村にお けるボランティア養成の支援や育成等を行う。</li> <li>・「健康的な食事推進マスナー」を講師とした リーダー研修会の開催（9保健所）</li> </ul>	健康国保課



施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(4) 栄養・健康づくり関係者の資質向上のための研修等の実施	24	市町村栄養士や健康運動指導士等を対象とした食生活改善・運動指導者の研修会の開催	・行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催した。 1 行政栄養士研修会：3回 (1) 新人研修(行政経験4年未満対象)：2回 ①10/23アイーナ24人 ②3/10アイーナ (2) 行政栄養士研修1回 (3/4アイーナ) 2 健康運動指導者研修会：1回 12/21 県高校教育会館 35人	・行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催する。	健康国保課
	(5) 地域の食生活習慣実態の調査の実施	25	幼児、児童生徒、成人等の食生活習慣に関する実態調査の実施と県民への情報提供	・「いわて健康データウェアハウス」に集積された各種健康関連データから得られた健康課題等をホームページ等を通じて「見える化」させ、県民にわかりやすい健康情報の提供を行った。 「生活習慣アンケートから見えてくるこの姿」環境保健研究センター ホームページ公開	・「いわて健康データウェアハウス」の内容充実と県民の健康課題等のわかりやすい情報還元を進める。 ・「見える化」を視点とした健康情報の提供。	健康国保課
	(6) 飲食店等の栄養成分表示等の促進	26	飲食店等における栄養成分表示等の促進	・メニューに栄養成分表示をする飲食店の新規登録に向けた指導及び支援を行った。 ①飲食店への個別相談指導実績 のべ101回 ②今年度新規登録店 31店舗追加 ③外食栄養成分表示登録店制度についての周知 78回 2,242人	・店舗数増加及び表示メニューの増加に向けた働きかけを強化する。	健康国保課
	(7) 口腔の健康づくりの推進	27	口腔の健康づくりの推進	・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> 行政歯科保健担当者研修会 (一戸町 8/28) フレイル予防をテーマとした研修会を開催。 ・イベントは中止。	・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> ・普及啓発 ・普及啓発 8020健康フェスタへのコーナー出展(12月予定) 歯周病予防県民公開講座(仮)の開催(11月予定) イー歯トープ8020表彰式の開催(12月予定)	健康国保課

施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	( 8 ) 特定給食施設への指導 (再掲)	28	特定給食施設等への計画的な指導・支援を実施	(再掲 I - 1 - (4))	(再掲 I - 1 - (4))	健康国保課
		29	給食担当者のた資質向上のための研修会の開催	(再掲 I - 1 - (4))	(再掲 I - 1 - (4))	健康国保課
	【新計画で追加】 (9) 「新しい生活様式」に応じた健全な食生活の実践への支援	29 -2			新型コロナウイルス感染症の流行により、家庭で食事を楽しむ機会が増えるとともに日々の食生活の重要性が再認識されたことを踏まえ、引き続き、バランスのよい食事の組み合わせの実践支援及び普及啓発を強化する。	健康国保課



## Ⅱ 食の安全安心を支える食育の推進

施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(1) 食の安全安心に関するリスクコミュニケーションの実施	30	リスクコミュニケーションの実施	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・劇場型リスクコミュニケーション</li> <li>①食物アレルギーと食の安全安心を考える会 (11/26、27人)</li> <li>・講座型リスクコミュニケーション (食の安全安心を考える講座)</li> <li>①食中毒 (12/18、14名)</li> <li>②食品表示 (12/18、21名)</li> <li>③食品安全 (1/22、27名)</li> <li>・リスクコミュニケーション講師育成講座 (1/22、10名)</li> </ul>	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食中毒、食品表示及び健康食品等をテーマに4回(うち、対話を重視した20～30人程度の講座を3回)開催する。</li> </ul>	県民くらしの安全課
	(2) 食の安全安心に関する出前講座等の実施	31	出前講座の開催や講師派遣の実施	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40回実施、延1,117名受講。</li> <li>(テーマ：食中毒、食品表示、HACCP等)</li> </ul>	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広く周知を行い、随時依頼に応じて実施する。テーマは主催側の依頼に応じるほか、特に周知の必要な話題を積極的に取り上げる。</li> </ul>	県民くらしの安全課
	(3) 食品の安全性等に関する情報の提供	32	広報等を活用した食品の安全性等に関する情報の提供	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品に関するトレーサビリティ制度について、ホームページ等で周知した。</li> <li>・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を行った。</li> </ul>	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度について、ホームページ等で引き続き周知活動を実施</li> <li>・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を実施</li> </ul>	流通課
				<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【県民くらしの安全課】</li> <li>・食の安全安心DVD動画による情報発信</li> <li>・食中毒予防リーフレットの配布。</li> <li>・テイクアウト・デリバリーの注意喚起についてホームページに掲載。</li> </ul>	<p>(食の安全安心推進計画のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【県民くらしの安全課】</li> <li>・食の安全安心DVD動画による情報発信</li> <li>・食品表示基準等について県民等の研修会を保健所等で実施予定。</li> <li>・SNSによる情報発信 (食品自主回収)</li> </ul>	県民くらしの安全課

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(4) 災害発生に対応した食の安全安心の確保		災害に備えた食料の備蓄	・岩手県災害備蓄指針に基づき、計画的な備蓄を実施するとともに県民や事業所へ備蓄を進めるための広報（ホームページ等）を実施した。	・岩手県災害備蓄指針に基づき、計画的な備蓄を実施するとともに県民や事業所へ備蓄を進めるための広報（ホームページ等）を実施する。	防災課
			災害発生時食品衛生マニュアル等の整備	・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施する。	・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施する。	県民くらしの安全課
		33	大規模災害に備えた栄養・食生活支援に関する人材育成及び家庭や給食施設での備蓄等の普及啓発	・岩手県栄養士会と連携した研修会の開催 行政栄養士研修会と併催（3/4 開催中止） ・災害時の栄養・食生活支援に対応できるよう県栄養士等派遣体制を整備した。	・引き続き、岩手県栄養士会と連携し、被災地における栄養・食生活支援に係る研修会を開催する。	健康国保課
	(5) 学校における食育の推進（再掲）	34	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	保健体育課
		35	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	保健体育課
		36	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	保健体育課
		37	早寝早起朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	生涯学習文化財課
		38	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	学事振興課



施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進	(1) 食品に関するトレーサビリティ制度の普及	39	食品に関するトレーサビリティ制度の普及推進	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品に関するトレーサビリティ制度について、ホームページ等で周知した。 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を行った。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・制度について、ホームページ等で引き続き周知活動を実施 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を実施	流通課
	(2) 食品表示に関する店舗への指導	40	店舗に対する食品表示の指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施。 ・加工食品の原料原産地表示の義務化について周知を図った。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施する。 ・加工食品の原料原産地表示の義務化について周知を図る（経過措置R4.3まで）。	県民くらしの安全課
		41	食品衛生法に基づく監視・指導と併せた食品表示制度の普及	(食の安全安心推進計画のとおり) ・監視時において適正な食品表示制度の普及に努めた。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・監視時において適正な表示制度の普及に努める。	県民くらしの安全課
	(3) 食品表示ウォッチャーの委嘱と活動の充実	42	食品表示ウォッチャーの委嘱と研修会の開催	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和2年5月20日から令和3年3月31日までの委嘱期間で32名に委嘱。 ・報告件数111件。 ・第1回研修会：(中止) 令和2年5月予定 ・第2回研修会：令和2年8月7日開催	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和3年5月から令和4年3月31日までの委嘱期間で30名に委嘱。 ・第1回研修会：令和3年5月12日開催 ・第2回研修会：年度後半に開催予定。	県民くらしの安全課
	(4) 食品の適正表示を推進する者の養成	43	食品の適正表示を推進する者の養成講習会への講師派遣	(食の安全安心推進計画のとおり) ・新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ中止。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ中止。	県民くらしの安全課

施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進	(5) 食品表示に関する相談の実施	44	食品表示110番の設置と県民から相談等への対応、指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示110番の開設 ・食品表示専門員 1 名を配置した。 ・食品表示110番受理件数8件。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示110番の開設 ・引き続き専門員を配置し、適切な対応や指導に努める	県民くらしの安全課
	(6) 自主回収報告制度の適正な運用による県民への迅速な情報提供	45	本県事業者の自主回収報告制度による迅速かつ適切な回収と自主回収情報の県民への提供	(食の安全安心推進計画のとおり) ・自主回収着手報告件数10件について、管轄保健所において適切な指導を行ったほか、県民くらしの安全課において速やかにホームページに掲載した。		県民くらしの安全課
	【新計画】 (6) 自主回収報告制度の確実な実施及び県民への迅速な情報提供	新45	本県事業者の自主回収報告制度による迅速かつ適切な回収と自主回収情報の県民への提供		・本格運用が開始した国の食品衛生申請等システムにより県内及び、他の自治体における自主回収情報が閲覧できるようになった。 ・県内で自主回収案件が発生した際には、管轄保健所における適切な指導のほか、国の食品衛生申請等システムへの登録、県ホームページにおけるシステムへの案内掲載、SNSの活用により、県民への速やかな情報提供に努める。	県民くらしの安全課



Ⅲ 食料供給県としての特性を生かした食育の推進

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 農林漁業体験などを通じて生産への理解の増進	(1) 学校等における農林漁業体験学習の支援	46	学校等における農林漁業体験学習の支援	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (96件、9,230人)	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (計画件数約120件、計画人数14,000人)。	農林水産企画室
	(2) 酪農体験等の学習支援	47	酪農体験等の学習の提供	・「酪農出前教室」未実施の小学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施した(14の小学校で実施)。	・引き続き、「酪農出前教室」未実施の小学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施予定	流通課
	(3) 生産者と消費者の結び付きを深めた地産地消取組の支援	48	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における生産者や加工業者等での組織づくりの支援</li> <li>地産地消促進計画策定推進と地産地消の取組支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食のプロフェッショナルチームアドバイザーの派遣等により、産直施設等の運営強化の取組や生産者、食品事業者との連携を支援。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により変化した消費者ニーズに対応した新商品開発を推進した(県産短角牛及びヒラメを使用した「いわて茶漬け」)。</li> <li>「いわて地産地消給食実施事業所」(R3.3末現在で79事業所)及び「いわて地産地消弁当」(R3.3末現在で21個)の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し地産地消情報を発信した。</li> <li>学校栄養教諭等に対する研修を実施(2回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食のプロフェッショナルチームアドバイザーの派遣等により、産直施設等の運営強化の取組や生産者、食品事業者の連携を支援</li> <li>県内各市町村に対して、地産地消促進計画の早期策定を働きかけ</li> <li>「いわて地産地消給食実施事業所」及び「いわて地産地消弁当」の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し、地産地消情報を発信</li> <li>学校栄養教諭等に対する研修を実施(3回程度)</li> </ul>	流通課

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 農林漁業体験などを通じて生産への理解の増進	(4) 「食べよう！いわての美味しいお米。」運動の推進	49	ごはん食の普及啓発のための情報発信	<p>・ホームページやSNS等を活用し、水稻の生育状況や産地の風景など、米産地の情報を広く発信した。</p> <p>【情報発信回数】 (Facebook : 39回、いわて純情米HP : 19回、Instagram : 298回)</p> <p>・タウン誌等と連携し、おにぎりを活用した県産米の情報を発信した。(4雑誌にて掲載)</p> <p>【課題等】 生産への理解の増進から消費拡大を目的とし、引き続き情報発信に取り組むことが必要。</p>	<p>・「ごはん食」の啓発を図るための副教材(マンガ)をWEBページで公開する。 【岩手のお米のおいしいヒミツ!】 <a href="http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html">http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html</a></p> <p>【「金色の風」開発物語】 <a href="http://www.iwate-kome.jp/konjiki/index.html">http://www.iwate-kome.jp/konjiki/index.html</a></p> <p>・ホームページやSNS等を活用して「ごはん食」の啓発に係る情報を発信する。 【「金色の風」Facebook】 <a href="https://www.facebook.com/iwateKonjikiKaze">https://www.facebook.com/iwateKonjikiKaze</a></p> <p>【「銀河のしずく」Facebook】 <a href="https://www.facebook.com/iwateGinganoShizuku">https://www.facebook.com/iwateGinganoShizuku</a></p> <p>【「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」Facebook】 <a href="https://www.facebook.com/iwatekomejp">https://www.facebook.com/iwatekomejp</a></p> <p>【いわて純情米HP】 <a href="http://www.iwate-kome.jp/">http://www.iwate-kome.jp/</a></p> <p>【「#岩手白米百景」Instagram】 <a href="https://www.instagram.com/iwateokomeofficial/">https://www.instagram.com/iwateokomeofficial/</a></p>	県産米戦略室
2 食文化や食生活の継承	(1) 食の匠の活動支援	50	食の匠の技の次世代への継承と岩手の食の魅力の情報発信強化	<p>・岩手県食の匠として9名を新規認定した。(認定総数286)</p> <p>・各地域において岩手県食の匠による食文化伝承会の開催を支援し、一般消費者や高校生等を対象とした伝承会を開催した。(延べ16回186名参加)</p> <p>・HP等を活用して情報を発信した。(17回)</p> <p>・食文化の記録・保存を目的とした動画撮影を試行した。(5品撮影)</p>	<p>・岩手県食の匠の新規認定</p> <p>・一般の方などを対象とした伝承会やイベント等の開催</p> <p>・HP等を活用した情報発信</p> <p>・農山漁村文化の伝承のため、食文化情報発信動画を作成</p>	農業普及技術課



施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
2 食文化 や食生活の 継承	(2) 食生活改善推進員等の活動支援	51	食生活改善ボランティア等による健康的な食習慣や食文化等の普及啓発活動への支援	・各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行った。	・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行う。	健康国保課
	(3) 学校給食への郷土料理の活用	52	栄養教諭等を対象とした研修会において、郷土料理活用推進	・初任者研修（栄養教諭）において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果について取り上げた。	・初任者研修（栄養教諭）において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果について取り上げる。	保健体育課
	(4) 環境に配慮した食生活の推進	53	3R推進キャラクタータートルを活用した普及啓発の実施	<p>・エコショップいわて認定証交付式や食育推進全国大会応援大使任命式等に出席することで3Rの周知につながった。</p> <p>・食品ロス削減月間（10月）及び年末年始（R2.12～R3.3）に実施した「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」（182店舗登録（R3.3末現在））の取組を通じて、事業者と連携しながら食品ロス削減に取り組んだ。</p> <p>・県内の小中学生を対象に実施している「いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」に食品ロス削減部門を新設し、特別賞（食品ロス削減部門）を選出し表彰した。</p>	<p>・エコロルによる保育園等訪問事業やホームページ等による啓発を通じて3Rの普及啓発を行う。</p> <p>・<b>ごみ減量に係る普及啓発動画を作成し、テレビ放映やイベント活用による3Rの普及啓発を行う。</b></p> <p>・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」の取組を通じて、事業者と連携しながら食品ロスの削減に取り組む。</p> <p>・食品ロス削減をecoマナーの一つとして位置付けて、「いわて三ツ星ecoマナーアクション」を展開する。</p> <p>・<b>食品ロス削減推進法に基づき、「岩手県食品ロス削減推進計画」を策定する。</b></p>	資源循環推進課

施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
2 食文化 や食生活の 継承	( 5 ) 学校における食育の推進 (再掲)	54	食育担当者等 を対象とした 研修会の開催	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	保健体育課
		55	学校における 食育教材の活用促進	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	保健体育課
		56	食に関する指導の全体計画 作成と食育担当者の設置	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	保健体育課
		57	早寝早起朝 ごはん運動の 推進	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	生涯学習文化財課
		58	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	(再掲 I - 2 - ( 1 ) )	学事振興課
	( 6 ) 「食べよう！いわての美味しいお米。」 運動の推進（再掲）	59	ごはん食の普及 及啓発のための 情報発信	(再掲 Ⅲ - 1 - ( 4 ) )	(再掲 Ⅲ - 1 - ( 4 ) )	県産米戦略 室



IV 地域に根ざした食育の推進

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	60	食育月間、食育の日における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育普及啓発キャラバンは、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ実施を中止した。</li> <li>・マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組の周知、ノボリ掲示などを行い、食育の普及を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に県内の保育所等に食育普及啓発キャラバンを実施する。</li> <li>・マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知、ノボリの掲示などを行い、食育の普及を図る。</li> </ul>	県民くらしの安全課
		61	食育推進県民大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月29日に下記内容で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ開催を見送った。</li> <li>会場：いわて県民情報交流センター アイーナ</li> <li>内容：各種表彰式、食育活動事例発表 基調講演（講師 ミケ田礼一氏） 調理実習（レシピ紹介）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に開催予定。</li> <li>・食育全国大会においてトークショーを実施</li> </ul>	県民くらしの安全課
		62	「いわて減塩・適塩の日」キャンペーンや健康づくり教室等を通じた食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて減塩・適塩の日」「食育月間」を中心にバランスのとれた食事と減塩に関する啓発を行った。</li> <li>・管理栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」の養成により、地域における取組体制の充実を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、「いわて減塩・適塩の日」を中心とした啓発を行うとともに、管理栄養士、栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」の養成により、地域における取組体制の充実を図る。</li> </ul>	健康国保課

施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	63	「いわて家庭の日」における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて家庭の日」県民運動において、「家族そろって食事をすること」や「早寝早起きごはん」などを呼びかけた。</li> <li>・県民会議が毎月発行する「いわて家庭の日」のチラシを県民室に配架するとともに、県民会議のホームページや「まなびネットいわて」に公開。また、各市町村の青少年行政担当部局にもチラシを送付し、各種イベント・祭り等での配布や各自治体等への配布、掲示などを呼びかけた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて家庭の日」県民運動において、「家族そろって食事をすること」や「早寝早起きごはん」を呼びかる。</li> <li>・県民会議が毎月発行する「いわて家庭の日」のチラシを県民室に配架するとともに、県民会議のホームページや「まなびネットいわて」に公開。また、各市町村の青少年行政担当部局のほか、<b>県立青少年の家・野外活動センターにチラシを送付</b>し、各種イベント・祭等での配布や各自治体等への配布、掲示などを呼びかける。</li> </ul>	若者女性協働推進室
		64	県産食材を活用した食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育授業「いわての牛とお肉について学ぼう」の実施を支援した（2校、10/20,12/4）。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「酪農出前教室」を実施。（再掲 Ⅲ-1-(2)）</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて短角牛学校給食の日」及び「いわて牛・いわて短角牛学校給食の日」に併せた小中学校での食育授業の実施を支援</li> <li>・「酪農出前教室」の実施（再掲 Ⅲ-1-(2)）</li> </ul>	流通課
		65	食育の普及・推進のキャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ごはん食」の啓発を図るための副教材（マンガ）をWEBページで公開した。 （いわての美味しいお米サポーターWEB） <a href="http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html">http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html</a></li> <li>（「金色の風」開発物語） <a href="http://www.iwate-kome.jp/konjiki/index.html">http://www.iwate-kome.jp/konjiki/index.html</a></li> <li>・食育推進のため、「ごはん食」を活用して県内外の飲食店等と連携したキャンペーンの実施が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内飲食店等と連携した県産米の増量・大盛キャンペーンを実施する。</li> <li>・県産米の消費拡大に向けたキャンペーンを実施する。</li> </ul>	県産米戦略室



施策	取組項目	NO	取組内容	R2実績・課題	R3計画	担当課等
1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	66	イベント・フェア等での県産米PR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「金色の風」の田植え・稲刈り行事を開催。 【田植え】 開催地：一関市厳美町 参加者：知事、生産者、地元の中学生等</li> <li>【稲刈り】 開催地：一関市中里 参加者：知事、生産者、地元の中学生等</li> <li>・県内小・中学校を対象とした「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクールの開催を支援した。(応募数：作文71点、図画166点計237点、学校数：45校)</li> <li>・県内飲食店での新米大盛キャンペーンの実施を支援した。(県内：43店舗)</li> <li>・食育推進のため、県内の若者への認知向上及び消費拡大を目的として継続的なイベントの開催が必要。(※コロナ禍でも実施できる内容を検討)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント・フェア等での県産米PRにより食育の普及・推進を図る。 「銀河のしずく」田植え行事 「銀河のしずく」稲刈り行事 県内トップセールスイベント 首都圏トップセールスイベント</li> <li>・「ごはん食」の啓発を目的としたコンクール等の開催を支援する。</li> </ul>	県産米戦略室
	(2) 食育を推進する基盤整備の支援	67	岩手県食育推進ネットワーク会議と関係機関との連携の仕組みの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。 (食育推進県民大会でパネル展示等の協力をいただく予定だったが、大会は中止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。</li> <li>・第16回食育推進全国大会を踏まえた連携の実施</li> </ul>	県民くらしの安全課
	(3) 食育推進貢献者等の表彰の実施	68	食育推進活動に取り組んでいる個人又は団体の表彰の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育貢献者表彰の実施。 募集期間：7/30～9/25</li> <li>・11月29日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ表彰式を中止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育貢献者表彰の実施。 募集期間：6月9日から9月中旬を予定 11月13日岩手県食育推進県民大会で表彰予定</li> </ul>	県民くらしの安全課

施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
1 食育推進運動の展開	(4) 食育に関する広報活動の推進	69	食育推進ネットワーク会議 構成団体と連携した食育に関するコンクールの実施	・食育推進図画・ポスターコンクール及び食育標語コンクールの実施。 テーマ「私の好きな岩手の食べもの」 募集期間：ポスター 6/19～9/30 標語 6/19～9/25 ・11月29日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ表彰式を中止した。	・食育標語コンクール及び食育推進図画・ポスターコンクールの実施。 テーマ「楽しく食べよう」 募集期間：6月1日から9月中旬を予定 11月の岩手県食育推進県民大会で表彰予定	県民くらしの安全課
	【新計画】 (5) 第16回食育推進全国大会inいわての開催	69-2	「第16回食育推進全国大会inいわて」のウェブ開催		・6月26日からアスリートトークショーや料理教室、レシピコンテスト結果などの配信を開始。テーマ「食で幸せ「希望嘸いわて」～伝えよう、いわての魅力と感謝の気持ち～」【ウェブ掲載内容】 ・食とアスリートトークショー動画 ・県産食材を使った料理教室動画 ・食育関連講演会動画 ・県産食材を使ったレシピコンテスト ・岩手県出身アスリートメッセージ ・参加団体の食育取組動画 など	県民くらしの安全課
	【新計画】 (6) 企業における食育活動の推進	69-3	いわて食育応援団の加入促進等による食育活動の普及啓発		・第16回食育推進全国大会を契機として、参加団体にいわて食育応援団の加入を促し、食育計画等の普及啓発を行い、企業での食育活動の取組に繋げる。	県民くらしの安全課



施策	取組項目	NO	取組内容	R 2 実績・課題	R 3 計画	担当課等
2 市町村や地域における食育の推進	(1) 市町村等における食育推進の支援	70	市町村食育業務担当職員研修会の開催等による市町村食育推進計画策定支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村食育業務担当職員研修会の開催等により、市町村の計画改定等を支援した。(2月22日開催)</li> <li>【説明】第4次食育推進基本計画について(東北農政局)、岩手県食育推進計画(第4次)</li> <li>【意見交換会】新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた食育の取組、子どもの朝食欠食・肥満率の増加について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村食育業務担当職員研修会を開催等により、市町村の計画改定、更新を支援する。</li> <li>・第16回食育推進全国大会を踏まえた内容で実施</li> </ul>	県民くらしの安全課
		71	子ども食堂等への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども食堂等の子どもの居場所づくりに取組む団体等を支援した。</li> <li>・新規開設や既存施設の機能強化に要する経費の一部補助を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども食堂等の子どもの居場所づくりに取組む市町村を支援する。</li> <li>・新規開設や既存施設の機能強化に要する経費の一部補助を行う。</li> <li>・子どもの居場所づくりの取組拡大を図るため「子どもの居場所ネットワークいわたて」を通じた開設・運営に関する支援や、子どもの居場所の立ち上げ及び機能強化に対する補助を行う</li> </ul>	子ども子育て支援室

## ◆ 岩手県食育推進計画（H28～R2） 県以外の主体の取組状況

## I 望ましい食習慣の形成に向けた食育の推進

## ● 施策

- 1 幼児等の健全な食習慣の形成
- 2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成
- 3 生涯にわたる健全な食習慣の形成

皆さんに期待すること					
家庭	幼稚園・保育所	学校	地域	食品関連事業者	市町村
<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、朝食を食べる（準備する）習慣を身に付ける。</li> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」を実践する。</li> <li>・家族全員又は誰かと一緒に食卓を囲み、楽しい会話をしながら食事をする機会を作る。</li> <li>・一日に2回は、主食・主菜・副菜が揃った食事を食べる（準備する）よう心がける。</li> <li>・自分の歯で何でも噛めるように口腔の健康を保ち、よく噛んで食べる習慣を身に付ける。</li> <li>・学校が開催する給食交流会などの食に関する行事へ参加する。</li> <li>・学校が実施する食生活に関する取組を参考に、健全な食生活を実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの食への興味と意欲や望ましい食習慣を育成するための取組を実施する。</li> <li>・家庭に対する食生活に関する相談や助言を実施する。</li> <li>・家庭や地域に給食を試食する機会を提供する。</li> <li>・子どもの口腔の健康づくりを行い、よく噛んで食べる習慣の形成に取り組む。</li> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」の形成に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育活動全体を通して児童生徒への食に関する指導を実施する。</li> <li>・家庭に対する啓発活動、食育に関する様々な情報を提供する。</li> <li>・子どもの口腔の健康づくりを行い、よく噛んで食べる習慣の形成に取り組む。</li> <li>・「早寝・早起き・朝ごはん」の指導を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科医療関係者等による口腔の健康づくりの実施により、自分の歯で何でも噛めるように口腔の健康を保ち、よく噛んで食べる習慣の形成・維持に取り組む。</li> <li>・近所等に健康的な食生活に関する情報を提供する。</li> <li>・学校が開催する給食交流会などの食に関する行事へ参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店での栄養成分表示を積極的に進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診や各種事業を通じて子どもの健康と食に関する相談体制を充実する。</li> <li>・子育て世代（20～40歳代）が参加しやすい方法による健康や食に関する各種教室を積極的に開催する。</li> <li>・食生活改善推進員を養成する。</li> <li>・歯科医療関係者等と連携して住民の口腔の健康づくりを実施し、自分の歯で何でも噛めるように口腔の健康を保ち、よく噛んで食べる習慣の形成・維持に取り組む。</li> </ul>



県以外の主体の取組状況	
取組状況	補足(委員)
<p>【事業者団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子料理教室、食育教室の開催。</li> <li>・食生活改善推進団体が地域において適量・適塩等の健全な食生活の定着に向けて啓発を実施。</li> <li>・栄養士会において乳幼児の栄養、食生活に関する相談を実施。</li> </ul>	<p>「いわて生活協同組合」として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中のママがハッピーになれる「ハピママ企画」の中で簡単手軽に出来る料理教室をオンラインで3回開催。(コロナ下のため実企画での調理は開催せず) また、4～9歳を対象に親子オンライン料理企画を1回開催。</li> </ul>
<p>【教育振興運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども、家庭、学校、地域、行政の役割と責任を明確にし、互いに連携しながら地域の教育課題解決のための取組を実施。</li> </ul> <p>食育推進の取組事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「みずぎ団子作り」(普代村)</li> <li>「親子料理教室」(軽米町)</li> <li>「稲作体験」(一戸町)</li> </ul> <p>等</p> <p>【市町村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児と保護者を対象に食に関する相談、離乳食講座等を開催。</li> <li>・朝食の大切さを学ぶ講話を実施。</li> <li>・食育講座(栄養士の講話、ヘルシー栄養教室等)を実施。</li> <li>・かみかみ週間の実施、「食育の日・よくかむ給食」の実施。</li> <li>・図書館と連携し、「歯」や「食」に関する本の企画展を実施。</li> </ul>	<p>「JA全農いわて」として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生スポーツ大会協賛</li> </ul> <p>主に県内小学生スポーツ大会への冠協賛を行い、小学生、保護者への食の大切さを伝えるために実施した。小学生の卓球、バレーボール、野球、柔道、ミニバスケットボールの各種大会において、副賞提供(県産農畜産物)広告掲出を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校サッカー、高校ラグビーの全国大会出場高に対する食材提供全国大会での活躍を期待して支援金と県産食材を贈呈し、スポーツへ打ち込む学生にエールを送った。</li> </ul>

## Ⅱ 食の安全安心を支える食育の推進

### ●施策

- 1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進
- 2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進

皆さんに期待すること					
家庭	幼稚園・保育所	学校	地域	食品関連事業者	市町村
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクコミュニケーションへの参加に努める。</li> <li>・食品表示や食中毒、食物アレルギーなどの食の安全について学ぶ。</li> <li>・食品表示を有効活用する。</li> <li>・牛肉・米トレーサビリティ制度により伝達された産地情報を、商品選択の参考とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の時間や家庭科など関連する教科等の時間において、食品表示や食中毒、食物アレルギーなどの食の安全について学ぶ。</li> <li>・食品の生産、製造・加工、流通・販売に関して学ぶ。</li> <li>・リスクコミュニケーションへの参加に努める。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクコミュニケーションへの参加に努める。</li> <li>・食の安全安心の確保に関する情報を分かりやすく、適切に提供する。</li> <li>・施設見学などの実施を通して、食品の生産・製造・加工、流通・販売の仕組みなどの食の安全安心に関する学習を支援する。</li> <li>・食品に関する情報提供を推進する。</li> <li>・食品表示を適正に行う。</li> <li>・関係法令の順守及びトレーサビリティに必要な取組(牛肉・米穀等の取組情報の記録・保存及び産地情報の伝達の実施)を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者に対し、食品表示や食品衛生等に関する普及啓発を行う。</li> </ul>



県以外の主体の取組状況		
取組状況	補足(委員)	
<p>【事業者団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子料理教室、食育教室の開催。</li> <li>・食生活改善推進員団体が地域において適量・適塩等の健全な食生活の定着に向けて啓発を実施。</li> <li>・栄養士会において乳幼児の栄養、食生活に関する相談を実施。</li> </ul> <p>【事業者団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生を対象に、鶏肉の飼育から製品に加工するまでの過程の学習と工場見学を実施。</li> </ul>	<p>「いわて生活協同組合」として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品表示や食品添加物について学ぶ「夏休み親子ワクワク体験」を3回開催。10組21人が参加。</li> </ul> <p>「岩手県食品衛協会」として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品による健康被害の発生防止と食品衛生への理解と関心を深めていただくために、8月の食品衛生月間に各支会が次の「食品衛生思想の普及向上事業」を実施した。</li> </ul> <p>ア)消費者等による一日食品衛生指導員、食品衛生講習会  イ)テレビ・ラジオ等による食中毒予防キャンペーン、同スポットCM  ウ)広報紙、ポスターの掲示による食中毒予防の注意喚起  エ)手洗いチェッカーを用いた手洗い講習会  オ)集客施設におけるリーフレット・エンボス手袋等の配布 等</p>	

### Ⅲ 食料供給県としての特性を生かした食育の推進

#### ●施策

- 1 農林漁業体験などを通じた生産への理解の増進
- 2 食文化や食生活の継承

皆さんに期待すること				
家庭	幼稚園・保育所	学校	地域	食品関連事業者 市町村
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産現場の体験や生産者との交流により、農林水産業に対する理解を深める。</li> <li>・四季折々の家庭行事などで郷土料理や行事食をつくり、楽しく食卓を囲む。</li> <li>・県産食材や地元で取れる季節の食材を使った家庭料理を心がける。</li> <li>・祖父母や親から“我が家に伝わる料理”を積極的に学び、次世代に伝える努力をする。</li> <li>・食べ残しをしない。</li> <li>・食材は使い切り、料理くず等を出さないよう調理方法を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産現場の体験や生産者との交流により、農林水産業に対する理解を深める。</li> <li>・行事や実習等の体験を通じて、幼児期から地域の食文化に触れる機会を提供する。</li> <li>・地元食材や県産食材、郷土料理や伝統料理を給食に取り入れる。</li> <li>・給食、お弁当を残さず食べる「もったいない」の習慣を培う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産現場の体験や生産者との交流により、農林水産業に対する理解を深める。</li> <li>・農林漁業の体験活動を通じて、地域の食材に対する理解を深める。</li> <li>・地元食材や県産食材、郷土料理や伝統料理を学校給食に取り入れ、食に関する指導の生きた教材として学校給食を活用する。</li> <li>・家庭に対する啓発活動、情報提供を行う。</li> <li>・給食、お弁当を残さず食べる「もったいない」の習慣を培う。</li> <li>・食品ロス削減に関する理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業の多様な体験の機会を提供する。</li> <li>・地域行事や共食事業等の機会を活用し地元食材や県産食材を取り入れるとともに、郷土料理を食して伝える機会を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林水産業の多様な体験の機会を提供する。</li> <li>・食品廃棄物について、発生抑制と減量化により最終的に処分される量を減少させる。</li> </ul>



県以外の主体の取組状況		
取組状況	補足(委員)	
<p>【小中学生等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農林漁業体験学習の実施。</li> <li>・郷土料理や伝統料理に関する調理実習の実施。</li> </ul> <p>【事業者団体等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産食材を使用した料理教室の開催。</li> <li>・地産地消の取組みを学ぶ機会として、消費者と生産者との交流及び農作業体験、生産現場の見学等を実施。</li> </ul> <p>【市町村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産農産物や郷土料理を取り入れた学校給食の提供。</li> <li>・食育月間にあわせて、地場産農畜産物を取り入れた学校給食、保育所における地産地消給食・県産食材給食の提供を実施。</li> <li>・食育月間にあわせて、学校で郷土食の紹介や調理実習、講習会を実施。</li> </ul>	<p>「いわて生活協同組合」として、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業体験として親子で産地へ行き、苗植え、野菜収穫体験、田植え、稲刈りを実施。</li> </ul> <p>昨年度はコロナ感染拡大のため産地見学・収穫体験等の多くは中止となった。</p>	

#### IV 地域に根ざした食育の推進

##### ●施策

- 1 食育推進運動の展開
- 2 市町村や地域における食育の推進

皆さんに期待すること				
家庭	幼稚園・保育所	学校	地域	食品関連事業者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭等で食卓を囲む機会を充実させる。</li> <li>・親子や世代間におけるコミュニケーションを確保する。</li> <li>・買い物、料理、配膳の手伝い、食前・食後の挨拶等により、食に関する基礎を学ぶ。</li> <li>・学校や保育所、地域が行う食に関する勉強会や体験的な活動に子どもと一緒に積極的に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育だより、給食展示、給食の試食給食を通して学校給食や食に関する指導内容等を家庭と共有する。</li> <li>・保護者会等を通じて食に関する指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携し、講習会、親子料理教室などの実施に努める。</li> <li>・若い世代をはじめとする食育関連のリーダーの育成に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の理解を深め、各事業者の事業活動等特色に応じた食育活動を進める。</li> </ul>	<p>市町村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育を推進するための組織づくりや市町村食育推進計画を策定する。</li> <li>・市町村食育推進計画に基づき、学校や保育所、地域などと連携し計画的に食育の施策を展開する。</li> <li>・ホームページ、広報等を通じた食育の情報提供を行う。</li> </ul>



県以外の主体の取組状況		
取組状況	補足(委員)	
<p><b>【事業者団体等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県食育推進ネットワーク会議において、県民の食育への理解と関心を深めることを目的に、食育標語コンクール及び食育推進ポスターコンクールを実施。(県と共催)</li> </ul> <p><b>【市町村】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で給食だより等による食育指導、調理実習等を実施。</li> <li>・ホームページや各広報誌等で食育を普及啓発。</li> </ul>	<p>「JA全農いわて」として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産牛肉給食提供 県と連携し、国の事業を活用した『いわて和牛肉等販売促進緊急対策事業』として県内全33市町村より申請のあった学校給食提供校(456校)へ県産牛肉を提供した(期間:7月～2月、数量:約14.5トン)。また、県産牛肉に関する理解醸成を深めるために小学校における食育授業(3回)と動画配信を実施(DVD配布、YouTube発信)した。</li> <li>・いわて純情豚給食提供 JAいわて中央養豚専門部会主催の食育イベントに協賛し、学校給食へのいわて純情豚の提供を通じて、広く県産豚肉(いわて純情豚)をPRし、地元食材への関心を高めた。(11月11日、紫波町内小中学校14校(豚肉166kg))</li> <li>・酪農出前教室 岩手県牛乳普及協会との協賛(6～11月実施、県内14校)</li> <li>・「楽しく学ぼう!酪農家の一日」への協力 (主催:一戸町立図書館 11月8日)</li> <li>・玉山地域中学校「職業講和」への協力 (事務局:玉山地域キャリア教育実行委員会 7月開催)</li> </ul>	